

ウィークリー・マーケット・ ダイレクション (2024年8月19日～8月23日)



Trust must be earned



“この夏の相場動向は、大型ハイテク銘柄から好業績が期待できる割安な銘柄へのローテーションが進むという当社の見方を裏付けています。”

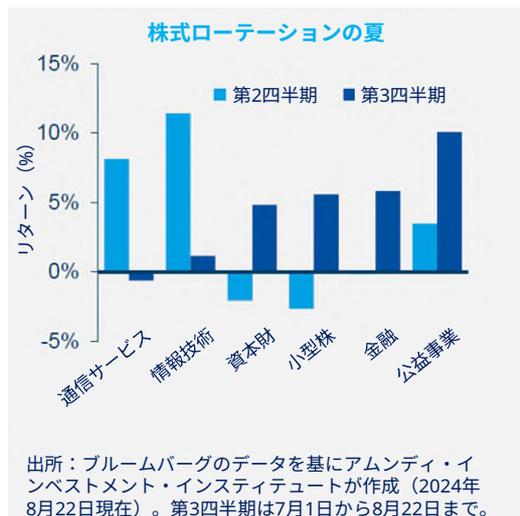
モニカ・ディフェンド
アムンディ・インベストメント・インスティテュート・ヘッド

この夏、株式市場のローテーションが進行

今年の株高が他のセクターにも波及する兆しが見られます。

この株高が継続するかは、企業業績や、経済成長、各国中央銀行の利下げ次第です。

持続的な業績の伸びが見込まれる割安な銘柄を発掘することが得策だと考えます。



今年のグローバル株式は米国と欧州の底堅い経済成長に支えられ力強いパフォーマンスを見せました。情報通信など一部のセクターは人工知能 (AI) を巡る熱狂を背景に市場全般をアウトパフォームしました。今やこの株高は、小型株や金融銘柄など、今まで出遅れていた他の分野にも波及しつつあります。8月の注目すべき動きとしては、AIに対する過度の楽観論や期待外れな米国雇用統計を巡る懸念から、市場が乱高下したことが挙げられます。その後、市場は持ち直しましたが、米国大統領選の最終局面が近づくなか、不透明感は続く可能性があります。今後、市場では企業の業績や金融政策判断、経済成長をにらんだ展開が続くとみられ、ローテーションはさらに進む可能性があります。

実行可能な投資アイデア



S&P500構成銘柄を均等に組み入れ

ローテーションの投資機会を捉えるには、米国市場で銘柄を均等に組み入れるアプローチを取り入れるのも一案です。

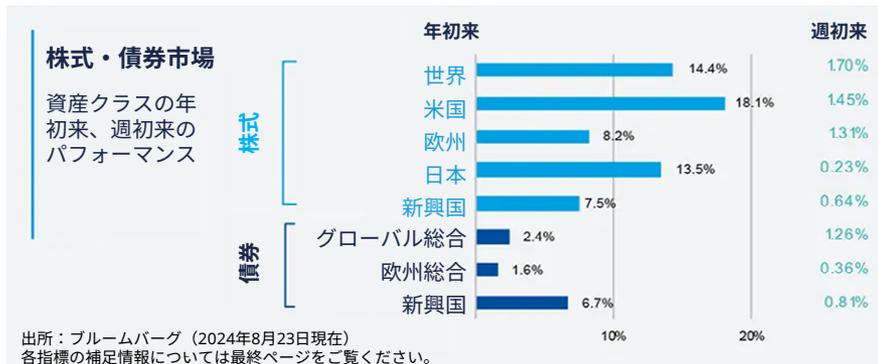


グローバルおよび新興国株式

経済成長見通しのばらつきが世界的に大きく、グローバルな投資アプローチが求められます。そのため、欧州や米国、新興国で質の高い銘柄を発掘するのが得策です。

今週の市場動向

株式市場は夏の波乱を乗り切ったようであり、今週は米連邦準備制度理事会（FRB）の利下げが予想されるなか、株価が上昇しました。債券利回りは低下しました。米ドルは多くの通貨に対して下落し、原油も中国など大消費国の需要低下が懸念されたことで低下しました。



国債利回り

2年物、10年物国債利回りと直近1週間の変化

	2年物	10年物
米国	3.92 ▼	3.80 ▼
ドイツ	2.37 ▼	2.22 ▼
フランス	2.59 ▼	2.93 ▼
イタリア	2.81 ▼	3.57 ▼
英国	3.67 ▼	3.91 ▼
日本	0.37 ▲	0.89 ▲

出所：ブルームバーグ（2024年8月23日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

コモディティ、為替、短期金利

金（ゴールド） 米ドル/オンス	原油 米ドル/バレル	ユーロ/ 米ドル	米ドル/ 日本円	英ポンド/ 米ドル	米ドル/ 人民元	EURIBOR 3ヵ月	T-Bill 3ヵ月
2512.59	74.83	1.12	144.37	1.32	7.12	3.53	5.13
+0.2%	-2.4%	+1.5%	-2.2%	+2.1%	-0.5%		

出所：ブルームバーグ（2024年8月23日現在）
直近1週間の変化を示したものを。補足情報については最終ページをご覧ください。

各地域のマクロ経済動向

南北アメリカ



米国失業保険申請件数は安定

8月17日までの1週間の新規失業保険申請件数（新たに失業保険を申請した人の数）は小幅な増加にとどまりました。失業保険の継続申請件数（失業保険の受給を継続した人の数）もわずかに増加したものの、時間差で横ばいになるとみられます。このデータは目下安定して推移する失業率と一致しており、8月中は大幅に悪化することはないと考えます。

欧州



ユーロ圏PMIはパリ五輪の効果で上昇

7月の購買担当者景気指数（PMI）は50.2（50未満は景気悪化を示す）でしたが、8月は51.2に上昇しました。上昇をけん引したのはフランスであり、オリンピックが一時的な押し上げ要因となった可能性があります。それでも、企業信頼感の低迷や新規受注の落ち込みによる下振れリスクはあり、特に製造業への影響が懸念されます。物価の面ではサービス業で投入コストの上昇圧力が一段と緩和するなど、好材料が出ています。

アジア



日本のインフレは緩和しつつある

7月の日本の消費者物価指数（CPI）は、生鮮食品およびエネルギーを除く総合指数（コアコア指数）が2022年9月以来の2%割れとなりました。しかし、財のインフレが引き続き加速しており、その一方でサービスのインフレは低水準にとどまっています。今後、コアコア指数は1.5~2%の範囲で推移し、賃金の伸び率も改善する可能性が高いと考えます。

備考

ページ2

株式・債券市場（チャート）

出所：ブルームバーグ。各市場の指標として次の指数を使用しています。世界株=MSCIオール・カントリー・ワールド・インデックス（米ドルベース）、米国株=S&P 500（米ドルベース）、欧州株=欧州 Stocks 600（ユーロベース）、日本株=TOPIX（円ベース）、新興国株=MSCI新興国（米ドルベース）、グローバル総合=ブルームバーグ・グローバル総合（米ドルベース）、欧州総合=ブルームバーグ欧州総合（ユーロベース）、新興国債券=JPモルガンEMBI グローバル・ダイバーシファイド（米ドルベース）

すべての指数はスポット価格で計算されており、手数料および税金控除前の数値となっています。

国債利回り（テーブル）、コモディティ、為替、短期金利

出所：ブルームバーグ（2024年8月23日現在）。チャートではグローバル債券はブルームバーグ・グローバル総合債券インデックス、グローバル株式はMSCIワールド（両指数とも現地通貨ベース）で示されています。

*分散投資は利益を保証するものでも、損失を防止するものでもありません。

IMPORTANT INFORMATION

This document is solely for informational purposes.

This document does not constitute an offer to sell, a solicitation of an offer to buy, or a recommendation of any security or any other product or service. Any securities, products, or services referenced may not be registered for sale with the relevant authority in your jurisdiction and may not be regulated or supervised by any governmental or similar authority in your jurisdiction.

Any information contained in this document may only be used for your internal use, may not be reproduced or disseminated in any form and may not be used as a basis for or a component of any financial instruments or products or indices.

Furthermore, nothing in this document is intended to provide tax, legal, or investment advice.

Unless otherwise stated, all information contained in this document is from Amundi Asset Management SAS and is as of [23 August 2024](#). Diversification does not guarantee a profit or protect against a loss. This document is provided on an “as is” basis and the user of this information assumes the entire risk of any use made of this information. Historical data and analysis should not be taken as an indication or guarantee of any future performance analysis, forecast or prediction. The views expressed regarding market and economic trends are those of the author and not necessarily Amundi Asset Management SAS and are subject to change at any time based on market and other conditions, and there can be no assurance that countries, markets or sectors will perform as expected. These views should not be relied upon as investment advice, a security recommendation, or as an indication of trading for any Amundi product.

Investment involves risks, including market, political, liquidity and currency risks.

Furthermore, in no event shall any person involved in the production of this document have any liability for any direct, indirect, special, incidental, punitive, consequential (including, without limitation, lost profits) or any other damages.

Date of first use: [23 August 2024](#).

Doc ID: 3812306

Document issued by Amundi Asset Management, “société par actions simplifiée”- SAS with a capital of €1,143,615,555 - Portfolio manager regulated by the AMF under number GP04000036 - Head office: 90-93 boulevard Pasteur - 75015 Paris - France - 437 574 452 RCS Paris - www.amundi.com

Photo credit: ©iStock/Getty Images Plus

MSCI Disclaimer available [here](#)

当資料は、アムンディ・インベストメント・インスティテュートが一般・参考情報の提供を目的として作成した資料を、アムンディ・ジャパン（以下、弊社）が一部翻訳したものです。当資料は、当資料に含まれるいかなる金融商品の販売や媒介を意図、または購入・売却の勧誘を目的としたものではありません。当資料は法令に基づく開示資料ではありません。当資料中に記載したアムンディ・インベストメント・インスティテュートの見通し、予測、予想意見等（以下、見通し等）は、当資料作成日現在のものであり、今後予告なしに変更されることがあります。また、見通し等や過去の運用実績を含むいかなる内容も、将来の投資収益等を示唆または保証するものではありません。当資料は、信頼できると考えられる情報に基づき作成しておりますが、情報の正確性、完全性について保証するものではありません。当資料に記載されている内容は、全て当資料作成日以前のものであり、今後予告なしに変更される可能性があります。当資料に含まれる情報から生じるいかなる責務（直接的、間接的を問わず）を負うものではありません。弊社の許可なく、当資料を複製または再配布することはできません。当資料中に引用した各インデックス（指数）の著作権・知的財産権及びその他一切の権利は、各インデックスの算出元に帰属します。また各インデックスの算出元は、インデックスの内容を変更する権利及び発表を停止する権利を有しています。

商号等：アムンディ・ジャパン株式会社（金融商品取引業者） 関東財務局長（金商）第350号
加入協会：一般社団法人 投資信託協会、一般社団法人 日本投資顧問業協会、日本証券業協会、一般社団法人 第二種金融商品取引業協会

(3820207)